

TOTO

ハンドグリップ YHB201M型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

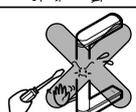
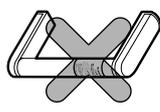
取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

警告		
	屋外や浴室などの、水が掛かったり湿気が多い場所には設置しない また、下地および商品を水にぬらさない 部材が腐食することで商品および手すり脱落し、けがや重大事故につながるおそれがあります。	
	修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わない 手すりが破損したり、外れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。	
	必ず強度のある壁・建築構造体に取り付ける 壁自体に強度がない場合 ・YHB201MS…厚み24mm以上の構造用合板(JAS規格品)または、同等以上の下地材に取り付けてください。 ・YHB201M1…厚み12mm以上の構造用合板(JAS規格品)または、同等以上の下地材に取り付けてください。 土壁・石膏ボード壁などの強度のない壁に直接取り付けると、手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。	
	必ず縦向きに取り付ける 横向きに取り付けて使用すると、手すりが外れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。また、金属製ブラケットカバーを握ると、金属製ブラケットカバーが外れて使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。	
	貫通した穴があるブラケットが上側となるように取り付ける 上下逆に取り付けて金属製ブラケットカバーを握ると、金属製ブラケットカバーが外れて使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。	
	必ず同梱のねじ、または当社指定の固定金具を使用する 同梱のねじ、または当社指定の固定金具を使用しないと、手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。	
	各下地の取付方法をよく読み、十分な下地の厚さ、および補強があることを確認する 下地に十分な厚み・補強がないと、手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。	
	取り付け完了後、手すりにガタツキがないことを確認する 手すりにガタツキがあると、手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。	

2

取り付け前に

取り付け前の注意

- 手すりを取り付ける壁に**十分な強度がある**ことを確認してください。
- 屋外や浴室などの、水が掛かったり湿気が多い場所には設置しないでください。
- 固定方法は建物の構造に応じて適切な方法を選んでください。

品番	下地	木下地	コンクリート下地
YHB201MS		なべタッピンねじ (同梱)	なべタッピンねじ (同梱) + 樹脂プラグ (「 3 固定金具 (別売品)」を参照してください。)
YHB201M1		なべタッピンねじ (同梱) ※	取り付け不可

※YHB201M1は、壁仕上げ面がタイルの場合は、タイルに斜め通し穴をあけられないので、取り付けできません。

3

固定金具(別売品)

<固定金具一覧表>

品番	T110D28
名称	樹脂プラグ
形状	 φ6×30
入数	20個

<対象商品と使用ねじの本数>

商品番号	ねじの本数
YHB201MS	4本

注意

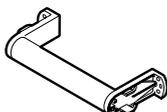
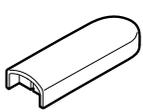
YHB201M1は、コンクリート下地に取り付けできません。

4

付属部品の確認

次の部品があることを確認してください。

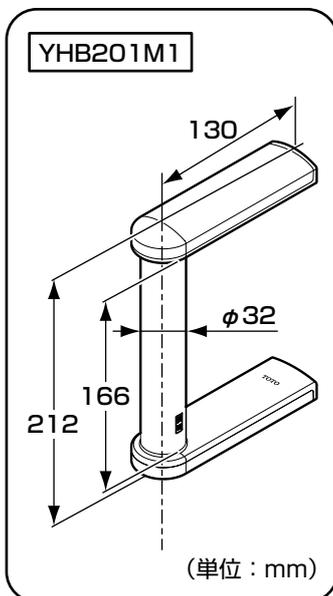
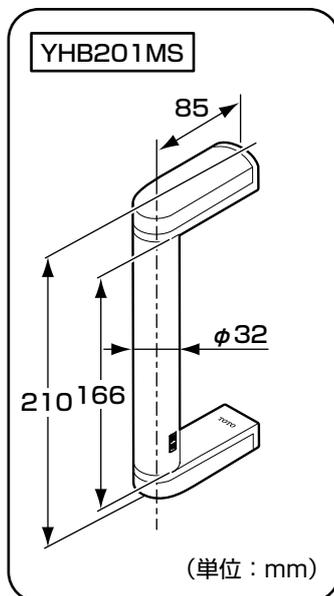
品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

付属部品	手すり部 (ハンドグリップ本体)	金属製 ブラケットカバー	木製キャップ	なべタッピンねじ	六角穴付タッピンねじ
品番				 φ4.5×40	 φ4×16
YHB201MS	1個	1個	1個	4本	1本
YHB201M1	1個	1個	1個	8本	1本

※六角棒レンチは、現場で手配してください。(呼び寸法3)

5

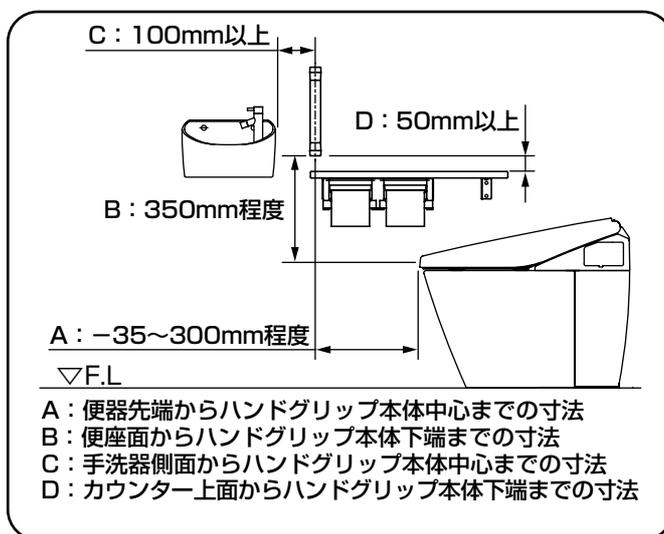
完成図



6

取付位置

寸法は標準的な数値で示しています。使用者が特定できる場合は、その方の使いやすさに合わせて取付位置を決定してください。



7-1 手すりの取り付け

木下地：タッピンねじ固定の場合

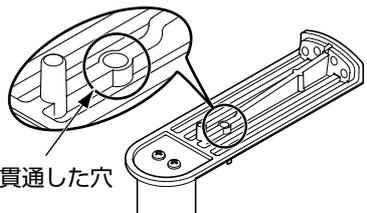
注意

取り付け強度を保つため下記の条件で取り付けてください。

- YHB201MS…厚み24mm以上の構造用合板（JAS規格品）、または同等以上の下地材。
- YHB201M1…厚み12mm以上の構造用合板（JAS規格品）、または同等以上の下地材。

①心出しをしたあと、φ3mmのタッピンねじの下穴をあける。**7-2**の**注1**

（YHB201M1を取り付ける場合の下穴加工については、全長135mm以上のドリルを使用し、斜め方向に下穴をあけてください。また、タイル壁の場合は、タイル部のみφ5.5mmの通し穴をあけてください。YHB201M1は、壁仕上げ面がタイルの場合は、タイルに斜めの通し穴をあけられないので、取り付けできません。）

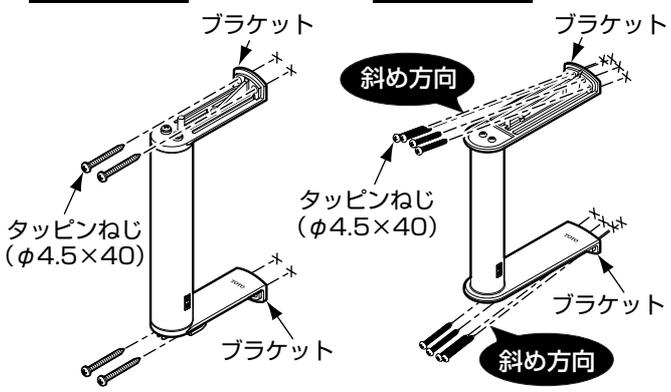


注意
貫通した穴があるブラケットが上側となるように取り付ける

②タッピンねじで固定する。**7-2**の**注2** **注3**

YHB201MS

YHB201M1

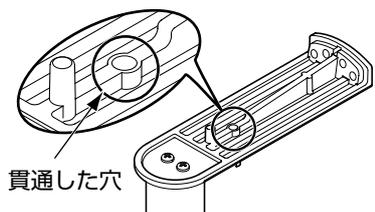


コンクリート下地：プラグ固定の場合

注意

YHB201M1は、コンクリート下地に取り付けできません。

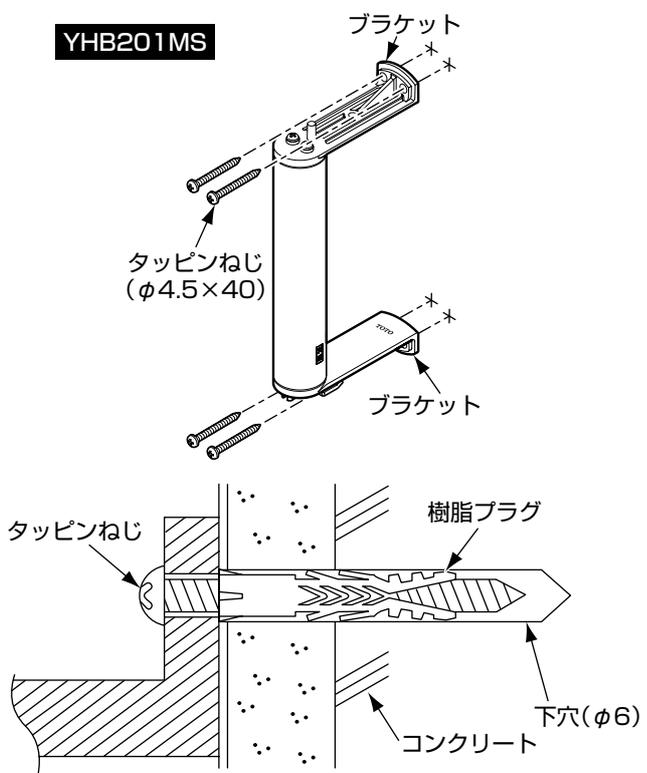
- ①心出しをしたあと、φ6mm、深さ50mmの樹脂プラグの下穴をあける。**7-2**の**注4**
- ②樹脂プラグを下穴に軽く打ち込む。



注意
貫通した穴があるブラケットが上側となるように取り付ける

③タッピンねじで固定する。

YHB201MS



③取り付け完了後、注意書を取り外す。

注意

注1：φ3mmの下穴をあけることのできるドリルを使用してください。
ドリルの刃サイズが大きすぎたり、心振れを起こすと確実な固定ができないことがあります。

注2：インパクトドライバーまたは電動ドライバーを使用する場合は、全長150mm以上のビットを使用してください。
全長150mm未満のビットを使用した場合、工具とブラケットが接触して、ブラケットに傷が付くおそれがあります。

注3：タッピンねじを強く締めすぎて合板・補強木やタイルなどを破壊しないように注意してください。

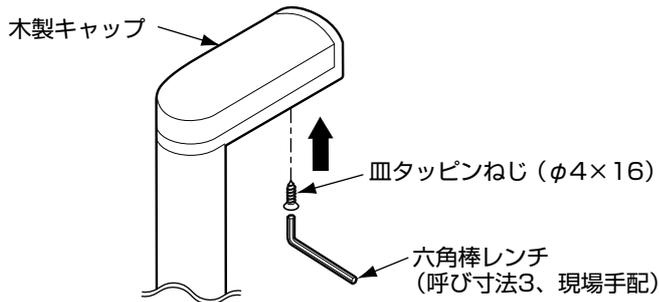
④取り付け完了後、注意書を取り外す。

注意

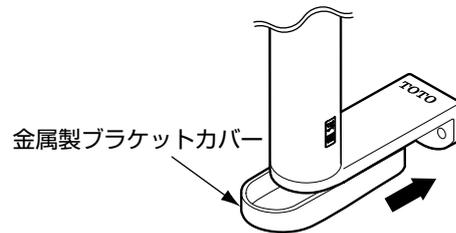
注4：φ6mmの下穴をあけることのできるドリルを使用してください。
ドリルの刃サイズが大きすぎたり、心振れを起こすと確実な固定ができないことがあります。

木製キャップおよび金属製ブラケットカバーの取り付け

①六角レンチで皿タッピンねじを固定する。



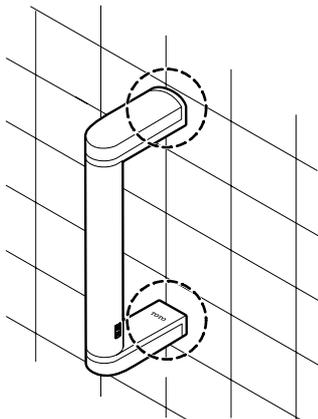
②金属製ブラケットカバーを矢印の方向に水平に押し込む。



8 点検項目

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



ガッツキの確認

手すりは壁にしっかり取り付けられていますか？

➡ 7 「手すりの取り付け」参照

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。